

(2022) 年度 児童館事業年間活動報告書

(26・榎原) 児童館

活動名 (★新規)	実施回数	参加人数											内 容	成果と課題	
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計			
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人				
(2) 遊びの教室															
はじめての卓球教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	はじめて卓球をする児童に対し、道具の説明・準備の仕方・ラケットの持ち方・レシーブとサーブ体験・ルール説明・片づけ方などを指導。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
オセロあそび	3	0	20	9	3	2	0	0	0	0	0	0	34	子ども同士でオセロを対決し、結果を個人の対戦カードに記録する。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、土曜の開催日のみ申込制で実施。
スライム工作	1	6	4	21	1	3	0	7	0	0	0	0	42	8月12日(金)に、事前予約制で実施。夏休みを利用し、普段できない遊びを体験する機会とした。	スライムの感触や固さの変化を楽しんでいた。たくさんの参加者がいたので、遊び方や作り方について整理し、伝え方を考えていく必要がある。
卓球あそび	6	8	57	10	13		0	13	0	0	7	108	「卓球しようデー」にかわる取組として実施。主に職員がラケットの持ち方などを教え、時々地域のボランティアの方に来ていただいた。	卓球を楽しみにしている子は多く、ルールの定着にもつながった。習い事などで卓球の経験がある子と、初心者とで卓球台を分け、どちらも満足できてよかった。	
将棋あそび	1/4 ～1/30	0	0	48	0	8	0	0	0	0	0	56	将棋カードを用意し、「はさみしようぎ」「王様詰め」をメインに実施。ていねいにルールを伝え、遊びを伝えていく機会とした。	カードが埋まっていくことを喜び、対戦を繰り返し楽しんでいた。	
リズムゴムとび	2/13 ～2/28	0	0	12	0	1	0	0	0	0	0	13	掲示した表に名前を書いて、職員が検定をし、クリアできたら表にスタンプを押す。上級者には「リズムゴムとび隊」として検定員になってもらう。	3年ぶりの実施。お手本になる子がいなかったからか、チャレンジする子が少なかった。屋外で実施したが、靴にひっかかるのが課題。土曜日に室内でした時は、とても楽しんでいた。	
ソリティアあそび	3/1 ～3/27	0	0	471	0	25	0	0	0	0	0	496	3/1～27に実施。子ども検定員を導入し、30番まで合格した子の希望者は自分が合格した範囲内の問題なら検定ができるようにした。	個人で楽しむ静かな遊びなので、密を避けながら実施。普段体を動かす遊びをすることが多い子も積極的に参加し、取り組んでいた。子ども検定員については、分からない人にはヒントを教えるなど、自主的に行動し、活躍していた。	
卓球しようデー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	例年は、洛西老人福祉センターの利用者の方々にボランティアとして卓球教室でご指導いただく。5・7・9・11・2・3月に実施していた。	高齢者との関わる行事となるので、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。互いの状況を伝えあい再開を検討したが、令和4年度は実施できなかった。	
マンカラあそび	2	0	8	11	1	0	0	0	0	0	0	20	子ども同士で対決し、結果を個人の対戦カードに記録する。	ルールをていねいに伝え、新しい遊びに触れて楽しむ機会を作ることができた。	

将棋教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	例年は、地域の方にボランティアとして将棋をご指導いただいていた。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
ドッジボール練習日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	例年は、西京ブロックドッジボール大会に向けて、大会選手を中心に試合形式で練習をおこなっていた。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
けん玉週間	16	0	0	920	0	152	0	0	0	0	0	1072	夏休み期間中に学童児童を対象に、けん玉の取り組みを実施。けん玉の正しい使い方や、遊び方、検定なども行った。	取り組み始めはなかなかうまくできなかった子どもも、練習していくうちに上達し、楽しんで取り組む子どもが多かった。	

(3) 行事活動														
ぬりえ	4/1 ~4/30	1	0	320	0	31	0	0	0	0	0	352	4/1(水)~30(金)に実施。ぬりえの絵柄を1グループ7種類のA~Cの3グループに分け、週替わりで好きな塗り絵ができるよう準備した。	児童館に初めて来た新1年生でも取り組みやすい行事であったため、多くの児童が参加した。ぬりえを全種類ぬるために頑張っている子どももいた。
館内マンカラ大会	1	0	7	8	0	1	0	0	0	0	0	16	9/17(土)実施。マンカラあそびで確認したルールに則り、対戦した。	リーグ方式で対戦。当日欠席が複数名いたため、急遽、学童出席者から参加者を募った。真剣に勝負に向かっていた。
トランポリン	13	36	50	83	6	0	0	24	0	0	0	199	毎月1~2回実施している通年行事。幼児・小学生を対象に、遊戯室でトランポリンを行う。	今年度は新型コロナウイルス拡大防止のため、主に児童の少ない土曜日に実施した。土曜日なので自由来館の児童も参加することもあり、みんなで楽しんでた。
おやつのおみせ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	学童クラブがお店のお当番をするおやつのお店に、自由来館児童もお客さんとして参加する。	飲食を伴う行事となるため、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
交通安全教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	西京警察署の方をお招きして、1、2年生対象に、基本的な交通ルールを指導していただく。	対象となる1~2年生の学童クラブ児童がとても多く、密な状態になるため、また、緊急事態宣言発出中であったため、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
避難訓練	8	443	289	160	77	16	0	0	0	0	0	985	月1回を目安に、避難訓練を実施。	月1回のペースで開催。1年生のみの訓練、室内遊び中の訓練、おやつ前の訓練など、時間帯を変えたり、出火場所も本館や分室どちらも想定したり、職員のみでの訓練を行ったり、様々な状況を想定して訓練を行った。
春のおたのしみ会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	仲間作りのきっかけや児童館を幅広く知ってもらうための取組として、4月に参加募集を行い、みんな遊びを行う。	緊急事態宣言発出中のため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止。
館内オセロ大会	1	2	12	2	2	0	0	4	0	0	0	22	令和4年度は、人数を制限して館内大会のみ実施。例年はブロック大会の選手を選抜していた。	トーナメント方式で対戦。オセロはルールが分かりやすいため、1年生もたくさんの参加者があった。
館外活動(夏)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	学童クラブ・児童館事業合同でお出掛け。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
館外活動(冬)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	学童クラブ・児童館事業合同でお出掛け。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

館内卓球大会	1	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	1	9	11月12日(土)に実施。ルールが分かり、サーブが打てる小学生対象。	卓球が好きな多くの児童が参加してくれた。総当たりではなく低学年の部と、高学年の部に分けてトーナメント式にした。それぞれが力を発揮し、一生懸命取り組んでいた。
わくわくランド子ども実行委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	従来は9月号のおたよりで3年生以上の児童に対し、わくわくランドのスタッフ募集をよびかけていた。	密を避けるため、また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、わくわくランドの開催を中止した。
クリスマス会子ども実行委員会	1	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5	11月号おたよりで3年生以上の児童を対象に、クリスマス会のスタッフ募集をよびかけた。実行委員会は、12/3に実施。	じどうかんだよりで募った子どもたちで実行委員会を実施。子どもたちの意見や希望を聞きながら、役割分担をする。今年度は参加者がいなかった。
自由来館クリスマス会	1	0	12	4	1	0	0	0	0	0	0	0	17	12/10(土)に実施。ゲームや出し物を皆で楽しんだ。	人数が少ないこともあり、遊戯室を広く使え、密を避けながら、和気あいあいとした雰囲気で行った。学童から参加した児童が率先して司会などを行ってくれた。
館内将棋大会	1	0	6	2	1	0	0	3	0	0	0	0	12	1/28(土)、はさみ将棋と王様詰めの対戦を行った。	学童の取組の将棋あそびに参加していた子たちがたくさん参加し、日ごろの成果を発揮できるよい機会になった。両方の種目に参加する子もいたため、連戦になったり待ち時間が長かったりした。
放課後学び教室後の利用	随時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	従来は放課後学び教室を利用した児童のうち、保護者が申し込んだ児童について、小学校から直接児童館を利用できるようにしている。	学童クラブ児童数が多く密を避けらず、新型コロナウイルス感染防止対策のため、学び教室代表者との協議により、学び教室からの児童館利用、学童クラブの学び利用は行わないことにした。
(4) クラブ活動															
ほっとクラブ	6	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	3年生以上を対象とした、登録制高学年クラブ。子どもと話し合いながら活動内容を企画し、活動は7月から1月まで行った。	3名登録。毎回楽しみに参加していた。始めは思いのままに発言する様子が目立ったが、回を重ねるごとに、きまりを守って互いが心地よく過ごす雰囲気が育っていった。
(5) 地域間交流促進活動															
西京ブロックオセロ大会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	従来は西京区の児童館の代表選手が集まって対戦していた。	交流オセロ大会は6/25(土)に開催されたが、椋原児童館は新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加を見送った。
西京ブロック卓球大会	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	西京区の児童館の代表選手が桂東小学校に集まって対戦する。	11月26日(土)に実施。今年度は団体戦のみの開催。結果は3位だった。自分の番でないときもしっかり応援できていた。

(2022) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (26・檜原) 児 童 館

活動名(★新規)	実施回数	参 加 人 数											内 容	成 果 と 課 題						
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア			合計								
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人									
※ (1) 乳幼児とその保護者を対象とする活動 ①乳幼児クラブ活動																				
ちびっこクラブ	17	66	0	0	0	0	0	66	0	0	0	132	1歳半から就学前までを対象とした、登録制の幼児クラブ。体操・ふれ合い遊び・季節行事・遠足などを通して、親子や友だち同士の交流を深める。	4月は4組でスタートしたが、途中入会もあり最大7組、途中でお引越しもあり、最後は4組で終了した。遠足や季節の工作など、楽しく参加していた。会終了後に自由遊びの時間を設け、交流をもてるようにした。						
②乳幼児の広場活動																				
なかよしひろば	33	144	0	0	0	0	0	134	0	0	0	278	乳幼児を対象とした自由参加の広場。体操・手遊び・わらべうた・絵本の読み聞かせなどをおこなう。	2～11組の参加があった。毎回、来られる人数はまばらだったが、新規の方も参加しやすい穏やかな雰囲気。体操を気に入って楽しみにしている子どもも多い。						
乳幼児親子対象のランチタイム	随時													乳幼児親子を対象に、昼食が取れる場所を提供していた。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。					
(2) 家族参加を促す活動																				
マミーズヨガ	6	0	0	0	0	0	0	32	0	0	6	38	子どもと一緒に参加できるプログラムの、「マミーズヨガ」として開催。子育て中の保護者を対象に、リフレッシュを目的とした年間登録制のヨガクラブを実施。	本格的なヨガ教室で、毎年人気の事業である。子育て中の保護者が対象で、お母さんがヨガをしてスッキリすることで、また子育てが頑張れる事業となるよう目的を持って開催している。今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、定員を少なめに設定した。昨年より継続参加の方が多い。						
健康体操	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	子育て中の保護者を対象に、ゴムバンドを使って産後や育児中の肩こり、腰痛解消等のための簡単な体操を行う。子どもと一緒に参加できる。	令和4年度は講師都合で中止。						
												0								
合 計	56	210	0	0	0	0	0	232	0	0	6	448								
支 援 活 動	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数					
		乳児	3	児童館にて直接受理				4	健全育成問題			37	児童相談所							
		幼児		児童相談所					家庭養育問題			1	保健センター							
		小1～3年(自由来館)	1	保健所					成長・発達問題			2	西京子どもはぐくみ室		1					
		小1～3年(学童)	37	西京子どもはぐくみ室					教育問題				幼稚園・保育園							
		小4～6年(自由来館)		主任児童委員					非行・問題行動				小学校							
		小4～6年(学童)		その他					その他			1	中学校							
		中学生		{ }					{ 元児童館利用者の行動について }			1	総合支援学校							
		高校生										}			}			}		1
		その他										}			}			}		
件数 計	41	-				4	-			41	-		2							

		グループ名	構成人数	活動内容	育成・支援内容	成果と課題
	(4)子育てグループを育成・支援する活動	母親自主サークル「まんまる」	スタッフ数名＋自由参加(申込制)	親同士の語り合い・季節行事等の内容で、月1回・自由参加形式で活動されている。	備品貸出・活動場所支援。スタッフの方の相談にのる。サークルの基本的な活動に必要な教材等の提供。	乳幼児親子に対して先輩ママとして、必要な情報や活動を提供しておられる。サークルメンバーだけでなく、内容によっては、メンバー外の参加もあった。
		母親自主サークル「あのね」	スタッフ数名＋自由参加(申込制)	1歳前後の乳児を対象とした母親自主サークル。季節行事や工作、親同士の話し合い等親子で楽しめる内容。基本的には自由参加だが、登録して毎回参加することもできる。	備品貸出・活動場所支援。スタッフの方の相談にのる。サークルの基本的な活動に必要な教材等の提供。	自身も乳幼児の子育て中の為、参加する子どもとその保護者も楽しめる内容を企画されている。子どもの入園などで、代表が代替わりしながら継続しているが、後継者を育てることが毎年課題となっている。
推進活動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活動内容		
		「京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券」の引換	随時	ゴミ袋を引換に来られた際に、おたよりを配付するなどして児童館事業の案内をしている。		赤ちゃん訪問のちらし、児童館のおたよりや桜原学区子育て支援連絡会の広報紙、西京はぐくみだよりを渡し、児童館の案内をする機会にしてい
		子ども用品・子育て用品「ゆずります！もらいます！」事業	随時	子育て用品を譲りたい人と欲しい人が情報交換できる掲示板を設置していたが、老朽化し、撤去した。		利用者がいないのが課題。

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

活 動 名 (★新規)	実施回数	主 催	参 加 人 数							連 携 団 体	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人			合 計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
西京こどもまつり	1	西京こどもまつり実行委員会	7	6	0	1	0	0	7	21	西京区の児童館・学童保育所	5/21(土)コロナ禍の中での縮小開催であったが、多くの参加者がおられて、2年ぶりの西京こどもまつりを楽しんでもらうことができた。
榎原ふれあい動物園	0	榎原学区子育て支援連絡会	0	0	0	0	0	0	0	0	榎原学区子育て支援連絡会	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
鉄道模型をみよう	1	榎原児童館	7	4	2	0	0	0	6	19	鉄道模型同好会「どうりん」	久しぶりに実施することができ、子どもたちも喜んでた。高齢のスタッフが多かったが、新しく若い世代のスタッフが入られ、今後も継続していける見通し。
おもちゃ病院	2	榎原児童館	2	1	0	1	0	0	10	14	SKYサークル「おもちゃ病院」	1回目は6組、2回目は4組の利用。事前予約制にしたことで、待ち時間等が少なく実施できた。楽しみに待っている方も多い取組。
観劇会	0	榎原学区子育て支援連絡会	0	0	0	0	0	0	0	0	榎原学区子育て支援連絡会	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
わくわくランド	0	榎原児童館	0	0	0	0	0	0	0	0	榎原児童館学童クラブ保護者会・榎原社会福祉協議会(児童福祉委員会・障がい者福祉委員会)・榎原地域女性会	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
京都やんちゃフェスタ	0	京都市児童館学童連盟	0	0	0	0	0	0	0	0	やんちゃフェスタ2022 実行委員会	今年度も、京都市予算が下りなかったため、梅小路公園での開催は中止となり、ウェブでの開催となった。
高齢者と乳幼児の交流クリスマス会	0	榎原学区子育て支援連絡会	0	0	0	0	0	0	0	0	榎原学区子育て支援連絡会	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
内部研修会	1	榎原学区子育て支援連絡会	0	0	0	0	0	0	15	15	榎原学区子育て支援連絡会	1/25(水)「放課後等デイサービスについて」講師：放課後等デイサービス クリーク西京 城阪太郎氏。
「講演会」	1	榎原学区子育て支援連絡会	0	0	0	0	0	0	32	32	榎原学区子育て支援連絡会	2/18(土)「つながること つながりを作る」講師：榎原中学校校長 土岐文行氏。 2年ぶりに開催することができ、39名の参加があった。

(1)地域住民との交流を促進する活動

地 域 基 本 社	榎原学区子育て支援連絡会 議	3	榎原学区子育て支援連絡 会 (榎原児童館)	0	0	0	0	0	0	42	42	榎原学区子育て支 援連絡会 例年は、年4回の会議を午後から1時間半 程度で行っている。令和4年度は、3回実 施。コロナ禍での各施設の状況について 情報交換を続けた。ステーション事業の 予算の変更等を受け、どのように事業を 実施できるか等話し合いをした。内部研 修会、講演会を再開することができた。
	児童館運営委員会	1	児童館運営委員会	0	0	0	0	0	0	9	9	児童館運営委員会 6/22(水)に、例年より15分時間を早めて2 年ぶりに開催。年に一度開催し、児童館 運営の報告を行った。
	子育てサロン「じゅげむ」 (※施設提供)	11	榎原社会福祉協議会	73	0	0	0	0	0	66	139	榎原社会福祉協議 会 0歳を中心とした事業で、参加者も多 い。子育てに関する勉強会や、お楽しみ 会などをされている。 参加人数に波はあるが、来られた方はみ なさん楽しんで過ごされていた。 どのように情報を周知し、参加者を増や していくかが課題。
	母親自主サークル 「まんまる」 (※施設提供・活動支援)	6	まんまる	1	0	0	0	0	0	14	15	母親自主運営「ま んまる」 工作・ママトークなど、子どもだけでな く、大人も楽しめる企画を設定。サーク ルメンバーを中心に活動されている。
	母親自主運営「あのね」	7	あのね	21	0	0	0	0	0	16	37	母親自主運営「あ のね」 主催者も参加者も同じ年頃の子どもを 持った母親の会。その時その時の参加者 のニーズに沿った様々な内容を企画運営 されている。参加者が少ないので、ど のように広報したら参加者が増えるのが 課題。
	榎原小学校茶道クラブ (※施設提供)	0	榎原小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	女性会 コロナ禍のため、小学校内で実施されて いる。
	榎原地域女性会の活動 (※施設提供)	58	榎原地域女性会	0	0	0	0	0	0	422	422	3B体操、民踊 毎月定期的に児童館を利用して、練習さ れている。
	合 計	92	—	104	5	2	1	0	0	639	751	

促進機能	活動内容 ※ () 内はVo.の所属等の詳細	活動人数				成果と課題
		中高生	大学生	大人	合計	
(2) ボランティア活動の推進	日常の遊びのボランティア (トランポリン、卓球など)	0	0	8	0	日常の遊びや卓球あそびでボランティアをしてくださいました。子どもたちが楽しめるように優しく関わってくださるのでありがたい。
	卓球しようデーの指導 (洛西老人福祉センター「卓球同好会」)	0	0	0	0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。従来は卓球同好会の方々に、定期的にご指導いただいていた。
	将棋教室の指導 (地域在住の個人)	0	0	0	0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
	わくわくランドのスタッフ (介助者・保護者会・地域在住の個人)	0	0	0	0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
	自由来館クリスマス会にてマジックショー披露 (地域在住の個人)	0	0	0	0	毎年恒例でクリスマス会のゲストとしてお招きしている。ボランティアの方の体調不良により、今年度は中止。
	各種館内大会の審判・見守り (保護者会・地域在住の個人)	0	0	0	0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保護者会への依頼はしなかった。学童クラブ保護者会に運営要員として、審判や得点係をお願いし、職員だけで運営するより余裕を持って進行できていた。
	ブロック大会・館外活動の引率 (保護者会)	0	0	0	0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。従来は、保護者会に引率要員としてお手伝いいただき、安全に館外活動を実施していた。
	鉄道模型をみようのスタッフ (鉄道模型同好会「どうりん」)	0	0	6	6	準備から設置まで考えていただき、毎回子どもたちが楽しめるよう、企画して下さっている。久しぶりの再開で見に来た子どもたちは喜んでいました。
	おもちゃ病院のスタッフ (SKYサークル「おもちゃ病院」)	0	0	12	12	6～8人の方々が、スタッフとして壊れたおもちゃを直しに来てくださる。直しきれなかったものは、持ち帰って修理し、後日持参して下さるので、参加者からは大変喜ばれている。
	合計	0	0	26	26	

	連 携 団 体 等	連 携 内 容	成 果 と 課 題
	榎原社会福祉協議会	子育て支援連絡会の事業を通じた連携及び、児童館での子育てサロン「じゅげむ」を開催されている。	子育て支援連絡会を通して連携を図り、支援が必要な家庭や不登校児童の問題など、地域に関する情報が共有できた。
	榎原民生児童委員協議会	子育て支援連絡会の事業を通じた連携。子育てサロン「じゅげむ」「はじめまして！赤ちゃん訪問」へのご協力。地域の子どもに関する情報交換。	今年度は新型コロナウイルスが流行した影響で、環境が変わり、孤立する親子も増えていないか懸念し、乳幼児家庭の状況、施設事業の利用状況など情報交換した。
	京都市榎原中学校	子育て支援連絡会の事業を通じた連携。	お忙しいながらも子育て支援連絡会にも参加していただき、連携を図ることができた。今後も連携を深めていきたい。校長先生がおたよりを持参して下さい。
	京都市榎原小学校	児童館だより全校配布・学童クラブ児童の担任とのおたより交換。小学校茶道クラブへの会場提供。子育て支援連絡会の事業を通じた連携。来館児童に関する情報交換。分室借用による、日常的な連携。	日常的に分室として学校の教室や運動場をお借りしたり、長期休暇中の学童児童の居場所や、子育て支援連絡会等、様々な場面で、ミーティングルームや体育館などの会場を提供していただき、活動を行うことができた。また、コロナ対応の中で、密な情報交換を行った。
(3)地域との連携を促進する活動	榎原保育園 月見が丘こどもの家 百合保育園 京都三ノ宮幼稚園 小規模園三ノ宮 小規模事業所 むらさわ保育園 小規模事業所 南の風保育園 洛西愛育園 ののほな教室 児童養護施設 積慶園 乳児院 積慶園 つどいの広場バンブーホーム 放課後等デイサービス クリーク 洛和桂小規模保育事業所 とも乳児保育室	子育て支援連絡会の事業を通じた連携。	子育て支援連絡会の事業を通して、各施設団体の近況報告や情報交換を行うことで、榎原学区の子どもたちの現状や、困りごと、問題点を共有する。また、内部勉強会を行うことで、学びの場を作り、榎原学区の幅広い子どもたちを支えるために連携がとれつつあるのはありがたい。また、子育て支援連絡会の事業を分担して、企画・運営してもらい、基幹ステーションの負担が軽減されている。コロナ禍ではあったが、3回の会議、内部研修会、講演会、広報紙の発行を行った。会議では1時間余りの短時間ではあるが、市の補助金がない中での活動の方向性や、施設団体の状況、地域の子育て家庭の情報交換を行い、研修会、講演会は内部講師による大きな学びの場となった。
	西京子どもはぐくみ室	お互いの施設におたよりを配架。はぐくみ室だよりに行事案内を掲載。子育て支援連絡会の事業を通じた連携。発達課題・問題行動のある児童に関する相談。	連絡会や事業などを通して連携を取る中で、情報交換をし、課題のある児童に関する相談を行う。区域全体の子育て家庭の状況や榎原学区の状況など情報交換をした。
	榎原自治連合会	児童館だよりの地域回覧を依頼。	自治会の方にご協力いただき、じどうかんだよりを回覧しているおかげで、地域に広く児童館事業をお伝えできている。今後も今まで通り、自治会の方々の負担にならないように、おたよりの発行期日を一定にしていきたい。
	榎原体育振興会	学童クラブ等の行事で、小学校グラウンド利用の許可をいただいた。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため行事は中止のため借用せず。従来は親子ドッジボール大会時にグラウンドをお借りしている。
	かたぎはら地域女性会	女性会主催のサークル団体への施設提供。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「わくわくランド」は中止。従来はわくわくランド等の行事にボランティアとして参加いただいていた。
	西京消防署	避難訓練の指導を依頼。	10/4に実施。乳幼児さんを対象として、「避難訓練」と「自宅地震が起きた際に気を付けること」の指導をしていただいていた。毎年の指導を基に毎月行う児童館の避難訓練も定着化している。

(2022) 年度

児童館事業年間活動報告書

(26・榎原) 児童館

西京警察署	交通安全教室（小学生対象）における講師を依頼。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 従来は新1年生を対象に、横断歩道の渡り方などを指導していただいていた。
東榎原自治会	榎原ふれあい動物園で榎原東児童公園の利用許可をいただいている。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
洛西老人福祉センター	利用者の卓球同好会の方々に、「卓球しようデー」で子どもたちの卓球指導をお願いしている。	今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 老人福祉センターには、卓球同好会の方々と連絡の仲介役をしていただき、助かっている。毎回、卓球しようデーの参加者数を報告して連携をとっていた。

地 域 福 祉 促 進 機 能	基本 活 動	組織名称	構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題	
		(4)児童館を支える地域 組織作り	運営委員会	榎原社会福祉協議会 榎原民生児童委員協議会 榎原地域女性会 榎原青少年補導委員会 榎原小学校 榎原小学校PTA 西南自治会 榎原主任児童委員 榎原保育園 榎原自治連合会	年1回	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の事業報告 ・昨年度の年間利用状況報告 ・昨年度の地域子育てステーション 事業報告 ・今年度の事業年間計画 ・日常の様子（スライドショー） 	年に一度の会議の際に、スライド ショーを作成し、児童館や学童クラブ の様子分かりやすく伝わるように工 夫している。地域の諸団体に児童館の 事業を知ってもらうことで、児童館の 活動にも積極的に協力いただしてい る。	
福 祉 促 進 機 能	推 進 活 動	会場提供・備品貸出等		使用目的	提供先（団体・機関等）	成果と課題		
		《会場提供》						
		児童館談話室・遊戯室		地域女性会の活動	榎原地域女性会	「様式10-3（1）地域住民との交流を促進する活動」参照のこと。		
		児童館遊戯室・コピー印刷機		子育てサロン「じゅげむ」の活動	榎原社会福祉協議会	「様式10-3（1）地域住民との交流を促進する活動」参照のこと。		
		児童館遊戯室・育成室・コピー印刷機		子育てサークル「まんまる」の活動	西京区在住の母親グループ	「様式10-3（1）地域住民との交流を促進する活動」参照のこと。		
		児童館遊戯室・育成室・コピー印刷機		子育てサークル「あのね」の活動	西京区在住の母親グループ	「様式10-3（1）地域住民との交流を促進する活動」参照のこと。		
		児童館育成室・図書室・コピー印刷機		保護者会の総会・役員会・作業等	榎原児童館学童クラブ保護者会	「様式10-3（1）地域住民との交流を促進する活動」参照のこと。		
		《備品貸出》						
能		調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	
		利用者共通アンケート	利用者の意識調査	利用者全体	京都市社会福祉協議会	その場で記入・回収	児童館全体の事業に関する意識や意見を、幅広い層の利用者から 知ることができた。	
		わくわくランド	参加者の意識調査・次年度 の運営参考	わくわくランドの要員	児童館	その場で記入・回収	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	

(2022) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(26・檜原) 児 童 館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報	児童館だより	月1回	利用者全般 地域住民 檜原児童館運営委員 民生児童委員 小学校児童と先生 中学校	子どもはぐみ室に配架 西京保健センター配架 小学校全校配布・教室掲示 関連施設・団体へ持参 館内配架 地域回覧 ホームページ掲載	月の行事予定 行事やクラブの参加募集 など	地域の人々に、児童館の活動を知ってもらえた。行事や各種大会・クラブ活動などに、参加者を募ることができた。 近頃は携帯やパソコンで手軽に検索できるので、ホームページを見て児童館を利用されている人が増えているようだ。
	児童館の利用案内	随時	利用者全般	初来館者 学童クラブ入会説明会	児童館に関する概要の説明	児童館の役割や事業、児童館に関する詳細を、利用者に伝えることができた。
	幼児クラブ内の広報物	年5回程度	幼児クラブの保護者	幼児クラブ内で配布	学期ごとの予定・行事の詳細	クラブの内容や日程・持ち物、遠足のお知らせ等を把握してもらうことができた。
	《行事のポスター》 わくわくランドの ポスターとピラ	年1回	利用者全般 地域住民	館内に掲示 市の広報板 地域の施設に掲示 児童館だよりの裏に印刷	行事の参加の誘い	新型コロナウイルス感染拡大防止のため「わくわくランド」は中止した。
	連絡会行事のポスターとピラ	年4回	利用者全般 地域住民	館内に掲示 市の広報版 共催団体・施設に掲示 地域の施設に掲示	行事の参加の誘い	檜原中学校校長先生による講演会『つながること つながりを作ること』のちらしを掲示。
	西京こどもまつりの ポスターとピラ	年1回	利用者全般 地域住民	館内掲示板 児童館だよりの裏に印刷 市の広報板 地域の施設に掲示	こどもまつりの内容	コロナ禍の中での縮小開催であったが、多くの参加者があり、2年ぶりの西京こどもまつりを楽しんでもらうことができた。
	《広報》					
	A4版広報紙	年1回	利用者全般 地域住民	檜原学区子育て支援連絡会の参加 団体が利用者に配布 児童館事業で配布 小学校全校配布 檜原学区各戸配布 館内配架 檜原学区子育て支援連絡会の事業で配架 ホームページ掲載	檜原学区子育て支援連絡会参加施設・団体事業の事業紹介	今年度はコロナ禍でも利用できる施設・行事等を掲載した。
	A3版広報紙	不定期	利用者全般 地域住民	檜原学区子育て連絡会の参加 団体が利用者に配布 児童館事業で配布 小学校全戸配布 檜原学区各戸配布 館内配架 檜原学区子育て支援連絡会の事業で配架 ホームページ掲載	檜原学区子育て支援連絡会参加施設・団体利用・活動紹介	令和3年度に発行した保存版の広報誌の内容に変更はなかったため、今年度は発行していない。
	「京都市西京区詳細図 檜原自治連合会区域図」に協賛	年1回	檜原学区自治連合会に入れている地域住民	檜原学区自治連合会に入れている地域住民に配布	児童館や周辺施設の場所の掲載	檜原小学校区の住宅地図が乗っており、周辺施設の場所が一目でわかる。
「くらしの友 檜原」に協賛	年1回	地域住民	町内会長 町内班長 檜原学区全戸配布	児童館や周辺施設の場所及び活動内容の掲載	檜原小学校区の地図が乗っており、周辺施設の場所が一目でわかる。また、各周辺施設の活動内容が詳しく掲載されている。	
檜原小学校区の「安心・安全マップ」に協賛し安全マップを配布	年1回	利用者全般 地域住民 小学校児童	児童館事業で配布 館内配架 学童クラブ児童に配布	檜原小学校区の安心・安全な場所や危険な場所、注意する場所などを掲載 児童館や周辺施設の場所の掲載	児童館を利用する際に、どこに気を付けて登館するかなどがよく分かり、子どもも大人も注意が出来る。また、檜原小学校区の地図が乗っているため、周辺施設の場所が一目でわかる。	